

事業番号	08 04 08	事業改善シート（26年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検	
事業名	信州の伝統野菜認定・支援事業費			担当課	部局	農政部		
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業				E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp	
		3 信州ブランドの確立とマーケットの創出				実施期間	H19 ~	

1 事業の概要

目指す姿	風土や歴史を大切にきた伝統野菜の安定的な生産を推進し、地域の人に育まれてきた味覚や食文化を多くの人に提供・発信することで、伝統野菜の継承と地域振興及び中山間地の農地保全を図る。
------	--

現状	<ul style="list-style-type: none"> ○平成25年10月末現在の選定数は67種類、認定数は41種類、加工品承認数は32品。 ○種の保存・形質が安定していない。また、認知度がまだ低い。 ○実需者からの需要に対応できる産地の供給体制が求められている。 ○生産拡大や消費拡大を目指していくための人材育成が必要。
----	--

県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施：可能 【左記の説明、根拠法令等】 県民共有の財産である伝統野菜を核とした中山間地域の農地の利活用を推進するため、県知事の認定による事業のため。中山間ふるさと・水と土保全対策事業実施要綱
----------	--

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H26)					
	○認定野菜の内、栽培面積増加もしくは現状維持の種類 32種類					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26実施内容	H25 (当初)	H26 (要求)	H26 (予算案)
	1. 種の継承対策	直接	・認定委員会の開催(3回)・現地審査の実施(2回) ・産地指導会の開催(2回)・採種指導会の実施(1回)	380	383	383
	2. 生産グループの育成対策	直接	・産地情報交換会の開催	131	120	120
3. 需要の拡大対策	直接	・商談会、展示会での伝統野菜のPR	135	135	135	
4. 食文化の継承対策実地研修開催	直接	・県調理師会料理コンクールでの展示PR	40	40	40	
5. 認知度の向上	直接	・「おいしい信州ふーど」と連携したPR	0	0	0	
合計			686	678	678	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況				
	前年度繰越						項目	H25末 (見込)	H26		H27 目標
	当初予算	813	763	686	678	678			目標	成果	
	補正予算						認定野菜の栽培面積増加もしくは現状維持の種類	32種類	32種類		
	合計(A)	813	763	686	678	678					
	国庫支出金										
	県債										
	その他(繰入金)	813	763	686	651	651					
	一般財源	0	0	0	27	27					
	決算額(B)	421	511								
概算職員数(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20						
概算人件費	1,652	1,652	1,652	1,652	1,652						
概算事業費(B(A)+C)	2,073	2,163	2,338	2,330	2,330						

指摘事項等への対応	(指摘事項等) ・伝統野菜の維持・継承とブランド価値の向上 ・認知度を高めるためのPRの充実	(対応) ・伝統野菜の維持・継承のための認定制度を引き続き運営するとともに、採種技術を高めるための指導会を新たに実施します。 ・民間情報誌の特集企画に協力するなどにより、認知度向上やPRに取り組みます。
<input type="checkbox"/> 監査		
<input type="checkbox"/> 決算特別委員会		
<input checked="" type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		

要求からの主な変更点	要求どおり
------------	-------